

# Japanese Society: Novice Class

## 副助詞：Adverbial Particle

### ・「は」 (read as ワ)

Compares something with the noun with ～は

山田さんはドイツ語は上手です。

(フランス語は上手ではありません。)

今日の会議に20人は集まりました。

(don't know if we have more than 20)

A: 宿題をしてきましたか。

B: レポートは書きましたが、印刷はしていません。

When は is with a noun, we make the noun as the topic.

山田先生は優しいです。

タバコはやめました。

わたしは昨日大学へ行きました。

### ・「も」

Used for parallel and additional

田中さんは学生です。佐藤さんも学生です。

暖かくなりましたし、桜も咲きました。

今日は誰もきませんでした。

今日のコンサートには100人も来ました。

時間も来ました。そろそろ終わりにしましょう。

## ・「だけ」「ばかり」

Used as only (with comparison)

佐藤<sup>さとう</sup>さん<sup>だけ</sup>来<sup>き</sup>ました。

あとは寝<sup>ね</sup>る<sup>だけ</sup>です。

肉<sup>にく</sup>ばかり<sup>た</sup>食<sup>た</sup>べます。

言<sup>い</sup>う<sup>だけ</sup>で何<sup>なに</sup>もしません

何<sup>なに</sup>を聞<sup>き</sup>かれても泣<sup>な</sup>くばかりです。

「だけ」 is used to describe approximate amount

食<sup>た</sup>べたい<sup>だけ</sup>食<sup>た</sup>べました。

日<sup>に</sup>本<sup>ほん</sup>語<sup>ご</sup>は勉<sup>べん</sup>強<sup>きやう</sup>しただ<sup>だけ</sup>上<sup>じやう</sup>手<sup>ず</sup>になります。

好<sup>す</sup>きな<sup>だけ</sup>持<sup>も</sup>ってい<sup>っ</sup>てく<sup>だ</sup>さい。

## ・「こそ」

Used to highlight things

山<sup>や</sup>田<sup>まだ</sup>さん<sup>こそ</sup>会<sup>かい</sup>長<sup>ちやう</sup>にふさわしいです。

全<sup>ぜん</sup>力<sup>りよく</sup>を尽<sup>つ</sup>くしてこそい<sup>け</sup>い<sup>っ</sup>か<sup>か</sup>結<sup>け</sup>果<sup>っ</sup>が<sup>で</sup>出<sup>で</sup>ます。

## ・「しか」

When this thing happens only in this condition. Predicate word become negative

ジューズ<sup>しか</sup>ありません。

コアラはユーカリの葉<sup>は</sup>しか<sup>た</sup>食<sup>た</sup>べません。

## ・「など」

Used to imply that other things exist as well.

And for example as well.

机つくえの上に本うえほんなどがあります。

辞書じしょを引いたりインターネットで調しらべるなどをしました。

試験中しけんちゅうに隣となりの人と話すなどのことはしてはいけません。

Also used when making something ambiguous and also show something is worthless

お茶ちゃなどいかがですか。

つまらない仕事しごとなどに時間じかんを使つかいたくありません。

## ・「でも」

Used when giving examples and making it ambiguous

お茶ちゃでも飲のみませんか。

Show that this is the minimum thing that is required

ボールペンもを持ってない人ひとはえんぴつでもいいです。

それでも大丈夫だいじょうぶです。

このアルバイトは、忙いそがしい人ひとでもできます。

## ・「まで」

Show addition, the area has expanded.

佐藤さとうさんや田中たなかさんが来きました。山田やまださんまで来きました。

Show the point the movement or situation has reached

日本語にほんごを勉強べんきょうして、留学生試験りゅうがくせいしけんに合格ごうかくするまでになりました。

## ・「さえ」

Used as addition, usually when you don't expect it.

佐藤さんや田中さんが来ました。山田さんさえ来ました。

Used as only if. This is the minimum thing

これさえあれば大丈夫です。

山田さんさえいたら、この試合には勝てるのに。

## ・「くらい（ぐらい）」 「ほど」

Used as approximate number of things

10人くらい来しました。

これくらいの大きさです。

5分ほど待ってください。

Used to show approximate things

そのくらいのことは自分でできます。

山田さんくらい頭のいい人はいません。

富士山はエベレストほど高くはありません。

おうよう

## 応用 (applications)

100円（ ）のお菓子です。

田中さん（ ）学生です。佐藤さん（ ）学生です。

学校では数学（ ）を勉強しました。

チケットが2枚（ ）売れませんでした。

これ（ ）は許せません。

ゲーム（ ）しているとダメですよ。